

いち・にの・さんしん

原三信病院 広報誌

April 2011 NO. **35**



病人のための病院

病院理念



作品:「春色」(撮影地:朝倉市夕月神社) 写真部 小西加奈子

「質の高い医療の追求
「居心地の良い環境の提供
「心のごもったサービスの実践

病院基本方針

目次

- 病院にゆ〜す「医療安全管理室について」…………… 2
- 医学雑学講座「腫瘍マーカーについて」…………… 3
- THEプロフェッショナル「透析療法指導看護師とは」… 4
- 検査紹介コーナー「心電図」…………… 5
- 香椎原病院だより・薬の豆知識…………… 6
- わが町のホームドクター・お知らせ…………… 7
- 病院及び関連施設のご案内…………… 8





病 院 に ゆ ～ す

最近の
原三信病院の
動き

医療安全管理室について

近年、チーム医療の重要性が強調され、その推進のために多くの取り組みが行われています。医療が複数の医療従事者による協働によって支えられているものである以上、チーム力を高めることは組織にとって必要不可欠な構成要素です。さらに近年は、医療従事者だけではなく患者様・ご家族もチームメンバーとして医療の支え手になることが認識されつつあります。当院も患者様と共に治療するという方針をかかげています。医療安全の効果的な推進は、このチームパフォーマンスにかかっているとと言えます。

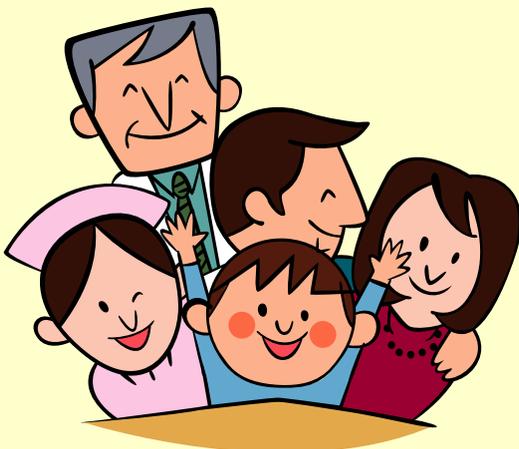
医療事故に関する問題は新聞、テレビ等の報道でご覧になる機会も多く、興味があるところかと思えます。従来、医療事故は個人の責任だけが問われていましたが、多くはシステムに問題があると言われていました。事故を起こした当事者が責任をとっても、システムが改善されなければ、また別の個人が同様の事故を起こす危険性があります。当院でも様々な事故防止対策としてシステムの改善を行ってきました。さらに、セーフティマネジメント

の充実を図るために、組織的横断的に行動し、問題点を把握しながらシステムとして改善されるような観点で、当院では選任で医師2名、臨床工学士1名、薬剤師1名、事務部2名、専従で医療安全管理者1名、感染管理認定看護師1名の構成要員で医療安全管理室が発足しました。



医療安全管理室のメンバー

患者様の安全を守るためには、まず事故を起こさない環境づくり、その基盤が患者様と医療者、医療者同士のチームワークであると考えます。この部分で糊のような働きのできる医療安全管理室として、患者様の安心感や満足度が高まるように責任を果たしていきたいと考えています。



医療安全管理者 看護部
副部長 江上 幸恵



医学雑学講座

腫瘍マーカーについて

がんには多くの種類がありますが、中には腫瘍マーカーと呼ばれる、がんに特異的な物質を産生するものがあります。そのような物質のうち、主として血液で測定可能なものが、いわゆる「腫瘍マーカー」として臨床検査の場で使われています。現在、数多くの腫瘍マーカーが臨床の場で使われていますが、今回は当院検査科で測定している腫瘍マーカーについて紹介します。

CEA

消化器がんをはじめ、乳がん・肺がん・卵巣がんなどで高い陽性率を示すことから、広範囲な腫瘍マーカーとして広く利用されています。臓器特異性は低いので、この検査だけでは診断できません。高値である場合、体のどこかにがんがある可能性が高いので、症状にあわせてほかの血液検査やX線造影、超音波、CTなど消化器系を中心に、肺や婦人科などの精密検査も必要となります。

AFP

肝細胞がんで高い陽性率を示すことから、肝細胞がんの腫瘍マーカーとして利用されています。肝臓がんの多くは肝硬変から移行することが多く、特にC型肝炎ウイルス陽性者は肝臓がんを発症するハイリスク群であるため、肝硬変の経過観察において定期的にチェックする必要があります。

CA19-9

主に膵がんや胆嚢・胆管がんおよび胃がん、大腸がんの進行例で高い陽性率を示し臨床経過をよく反



映することから、これらの悪性疾患の腫瘍マーカーとして利用されています。そのほか、糖尿病・慢性肝炎・胆石症・慢性膵炎・子宮筋腫・良性卵巣腫瘍などの疾患でも高くなります。

CA125

主に卵巣がんで高い陽性率を示すことから、卵巣がんの腫瘍マーカーとして利用されています。CA125は性周期により変動しますが、通常は正常域の変化ですが時にかなり高くなる例もあります。また子宮内膜症の診断にも有用で、子宮内膜症の進行とともにその陽性率が高くなります。

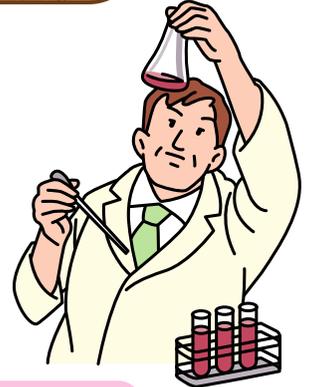
CA153

再発乳がんや転移性乳がんで高い陽性率を示し、手術後の臨床経過を良く反映することから、乳がんの経過観察に有用な腫瘍マーカーです

PSA

前立腺上皮細胞で特異的に産生される物質です。前立腺がんで高値を示し、病態を良く反映することから、前立腺がんの腫瘍マーカーとして利用されています。早期発見とともに治療効果判定や予後予測にも用いられています。

腫瘍マーカー検査は、他の検査と同じく、診断を最終目的とした多くの検査のひとつとして行うもので、診断そのものは血液検査、画像を用いた検査、身体所見等を総合的に勘案して医師が行うものです。したがって、決して腫瘍マーカー値の上下のみでがんの存在、病態の悪化および回復を判断できるものではありません。



臨床検査科 科長 尾田 敏恵





透析療法指導看護師 (DLN) とは

日 本の透析患者数は、年間約1万人ずつ増加しており、今や30万人になろうとしています。そのような現状の中で、平成15年に透析療法指導看護師(以下DLN)という資格制度が発足しました。DLNとは、高度な透析看護技術を有する専門看護師のことです。この資格は、5学会、即ち「日本腎不全看護学会」をはじめ「日本透析医学会」「日本腎臓学会」「日本移植学会」「日本泌尿器学会」により資格認定されており、透析療法の臨床看護の質向上に主体的に取り組める看護師の育成を通して透析看護の充実を目指すことを目的としています。現在、全国に857名のDLNがおり、福岡県では48名が取得しています。



透析療法指導看護師取得のバッジ



腹膜透析 (PD)

当院の透析室看護師

透析室看護師は、30名です。その内2名がDLNを取得しています。DLNは、入院・外来のHDに関する業務はもちろん、PD外来・腎不全外来(透析療法選択説明も含む)にも介入しており、当院の透析看護の中心として活躍しています。また、看護師の半数以上の17名が、日本腎不全看護学会の会員であり、DLN取得への準備を進めているとともに研究会や学会に参加し日々の学習と専門知識と技術の習得を行っています。今後も透析看護のみならず、慢性腎臓病 (CKD) から透析療法まで腎不全看護全体に取り組んでいきたいと思ひます。



腎不全外来の風景

当院の透析治療の現状

当院では、1974年より血液透析(以下HD)を行っており、外来HD患者様は約150名になります。新規の透析導入の患者様は年間約50名にもなります。また、2010年から腹膜透析(以下PD)も始めました。それと同時に透析導入前の患者様(CKDステージ4以降の患者様)を対象とした腎不全外来も開設しました。

※腹膜透析・腎不全外来は、前号(いち・にの・さんしん No.34)の同コーナーにて詳しく紹介しております。合わせてご覧ください!



血液透析室の風景



透析室・腎クリニック
腎不全・PD外来 科長 田原 恒



検査紹介コーナー

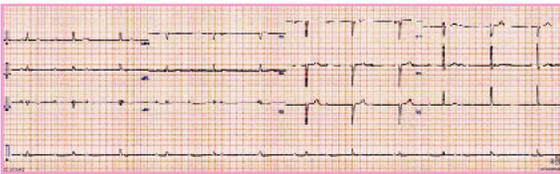
心電図

検査目的

心臓が原因で脈の乱れ・胸の痛み・動悸などの症状がある方に、不整脈や狭心症、心筋梗塞などが起こっていないかを調べる検査です(中には心電図に病状が現れない方もいます)。
心電図は患者様に苦痛を与えることのない検査ですので、安心して検査していただけます。



正常な心電図
心拍数 75/分



完全房室ブロック
心拍数 40/分
失神やふらつきの原因となり
ペースメーカーの適応です。



心房細動
不整脈の一種類で、R波(とがった波形)とR波の間がばらばらです。
心臓の中に血栓ができやすい状態
で、脳梗塞の危険があります。



心電計

検査時間 5~10分です。(検査内容によっては、20分程度かかる方もいます)

検査方法・手順

- 1 胸が出るように肌着をめくりあげます。
(衣類を脱いでしまう必要はありません)
- 2 手首と足首を出します。(ストッキングは脱いでください)
- 3 仰向けに休んでいただき、手首・足首・胸をアルコール綿で拭き電極を装着します。
- 4 力を抜き、安静にいただいた状態で検査を開始します。



一般的な検査風景

- 胸部に6箇所電極
- 両手首に1箇所ずつの電極(2箇所)
- 両足首に1箇所ずつの電極(2箇所)

注意事項

- 皮膚がアルコールに弱い方は事前にお申し出ください。
- 開始から終了までは10分程度を要しますので、特にご気分の悪い方はお申し出ください。
- 患者様の状態や検査の流れで、検査の順番が前後することがあります。御協力ください。

用語解説

- 不整脈**: 体の中で何らかの異常・障害が起こり、脈が乱れることです。
- 狭心症**: 心筋の酸素不足により、一過性に胸痛などを生じる病気のことです。
- 心筋梗塞**: 冠状動脈(心臓を養う血管)の一部の血液の流れが途絶えたために、その部分の心筋に栄養や酸素が不足し、心筋細胞が壊死してしまう病気です。

※検査に際してご不明な点がございましたら、御気軽に医療スタッフにお尋ねください。

臨床検査科 生理検査室 主任 佐藤 早見





薬剤科について

薬 剤部門はスタッフ一人ひとりが医療人としての自覚をもち、医薬品に関する知識の向上、正確な判断・行動の徹底、及び医療の質の向上に努めております。

当薬剤科のモットーは、

- ① 親切心を忘れずに
- ② 明るい笑顔で
- ③ 常に謙虚な姿勢で
- ④ 常に心豊かに です。

これらの内容を日常に生かし、患者様から選ばれるような真心の伝わる病院作りを目指して参ります。



薬剤科主任 米村 栄一郎

薬の豆知識

「西洋薬と漢方薬」について

最 近では様々な病気に対して、西洋薬だけでは十分な対応ができないこともあり、漢方薬にも期待が寄せられてきています。今回は、西洋薬と漢方薬のそれぞれの特徴をみていきましょう。

西洋薬

単一の有効成分から作られるため、1つの症状に対する治療には適していますが、様々な症状をとるのには不向きな場合もあります。少量で効果が得られ、速効性のあることが多い反面、効き目が強く出過ぎたり、飲み方によっては副作用が出ることもあります。

漢方薬

複数の生薬で作られる薬です。複数の成分が

- 助け合って働くことで、多彩な症状に効果を発揮することが多いといえます。作用は緩やかなものが多く、効果を実感するのに時間がかかる場合があります。また、含まれている生薬によっては、副作用が出る場合があるので注意が必要です。

- お薬は医師が総合的に診断して患者様にあつたものを処方しますので、それぞれの特徴を理解したうえで服用しましょう。



薬剤科 田中 貴光

福 わが町のホームドクター



ホームドクターのご紹介をさせていただきます。私たちは、地域の先生方と協力して皆様のお役に立つよう努めています。どんなことでもホームドクターにご相談ください。

※ 診療時間は各施設にお問い合わせくださいようお願いいたします。

施設名
アビエスクリニック

登録医 **岩橋 英彦**

住所 福岡市博多区住吉1-2-25
ビジネスセンタービル

電話番号 **092 (283) 1085**

診療科 内科、外科、循環器内科、
心臓血管外科

施設名
なもと内科・胃腸クリニック

登録医 **名本 真章**

住所 福岡市早良区南庄5-11-15

電話番号 **092 (834) 5028**

診療科 内科、胃腸内科、内視鏡内科

施設名
福富内科クリニック

登録医 **福富 崇能**

住所 福岡市博多区網場町1-16
多田ビル2F

電話番号 **092 (292) 8494**

診療科 内科、肝臓内科、消化器内科

施設名
ひろしま
宏洲整形外科医院

登録医 **宏洲 士郎**

住所 糟屋郡久山町大字久原3133-1

電話番号 **092 (957) 5151**

診療科 整形外科、リハビリテーション科、
リウマチ科

※ここでご紹介する先生方は、当院の開放型病院制度（医院・クリニックの医師が当院において共同で診療ができる）の登録医になって頂いている先生です。

お知らせ

原三信病院附属呉服町腎クリニックからのお知らせ

平成22年11月13日(土)・14日(日)に、第13回日本腎不全看護学会が福岡市で開かれました。これは腎臓病の看護・治療に関しての全国学会です。原三信病院附属呉服町腎クリニックからは8名が発表を行いました。内容は「透析現場における段階的看護技能習得方法」「腹膜透析導入の取り組み」「透析患者の痒み症状の看護方法」「透析室の事故減少方法」「透析シャントの継続的管理・点数化による管理」「新型インフルエンザの対処」など広範囲な内容でした。学会での討議内容を参考に、これからの透析治療に活用していきたいと思えます。



編集後記

去る3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震で被災されました皆様にお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方のご冥福をお祈りし、ご遺族の皆様にも心よりお悔やみ申し上げます。既に皆様ご存じの通り、今回の震災は津波と共にまさに未曾有の大災害となりました。更にその影響で引き続き発生した福島原発事故は被災地域のみならず日本全国にも様々な影響を与え、さらには世界をも不安に包む状況です。私達も6年前の福岡県西方沖地震を経験した者として、このような時にこそ被災地域のためにできることは何かを真剣に考えながら、冷静かつ積極的に行動していきたいと思えます。被災地域の日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。 広報・連携委員会 委員長 原 直彦

病院及び関連施設のご案内



原三信病院

〒812-0033 福岡市博多区大博町1-8
 ☎092-291-3434 FAX092-291-3424
 URL <http://www.harasanshin.or.jp>
 ☒ info@harasanshin.or.jp

日本医療
機能評価機構
認定病院

● 診療時間

月～金曜日 9:00～13:00・14:00～17:00 土曜日 9:00～13:00
※日・祝祭日および8月15日・12月31日～1月3日はお休みです。但し、急患の患者様は、救急外来にて診察いたします。

● 診療科目

総合診療科・循環器科・消化器科・呼吸器科・糖尿病科・外科・血液内科・
 腎臓内科・脳神経内科・整形外科・脳神経外科・泌尿器科・婦人科・放射線科・
 麻酔科・臨床病理科・歯科・睡眠呼吸障害センター・健康管理センター



原三信病院附属 呉服町腎クリニック



〒813-0011 福岡市博多区中呉服町1-25
 ☎092-262-2828 FAX092-262-2853
 ☒ gofukumachi@harasanshin.or.jp

● 診療時間 水曜日 14:00～17:00
 ● 診療科目 内科・人工透析

原三信泌尿器クリニック



〒812-0034 福岡市博多区下呉服町2-13
 双和ビル2F(双和薬局上)
 ☎092-283-5121 FAX092-283-5131

● 診療時間 月～金曜日 9:00～13:00 14:00～17:00
 ● 診療科目 泌尿器科

シャトルバス運行しています

	香椎原病院発	千早駅発	原三信病院着	原三信病院発	千早駅発	香椎原病院着
午前	9:30	—	10:00	10:10	10:35	10:40
	11:40	11:50	12:10	12:20	12:45	12:50
午後	13:40	13:50	14:10	14:20	14:45	15:00
	15:50	16:00	16:20	16:30	—	17:00

運休日:日曜・祝日・年末年始 ※時刻・路線は変更することがございます。詳しくは受付にてお尋ね下さい。



香椎原病院



日本医療機能評価機構認定病院
 〒813-0011 福岡市東区香椎3-3-1
 ☎092-662-1333 FAX 092-662-1330
 URL <http://www.kashiwajima.or.jp/>
 ● 診療時間 月～金曜日 9:00～13:00 14:00～17:00
 ● 診療科目 内科・リハビリテーション科

病院理念

手の暖かさの伝わる病院